

★私たちが二杉幼稚園の職員です★

よろしくおねがいします(*^_^*)/♪

平成30年6月



栗原 和子
(くいほら かずこ)
みずがめ座

★子どもたちの育ちをみて★

入園、進級して約2ヶ月が過ぎようとしています。お子さん達はそれぞれ表情も和らぎ、朝の挨拶も目と目を合わせて大きな声で「おはようございます」と、言える進級のお子さんの姿には私自身も晴れやかな気持ちになり、とても嬉しいです。年少、たんぼぼさんはお母さんから泣かずに離れることができ、“にこにこさんで登園ができてます。小さいお子さん達は笑顔が挨拶のようです。

挨拶は人と人との“絆”大人が常に子ども達の鏡でありたいと思います。

★最近のニュースを見て感じたこと★

5月7日 NHK で「プロフェッショナル」(仕事の流儀 王者の決断 内村航平 29歳)

昨年11月の世界大会で骨折し、リハビリ等でやっと回復し、2年後の東京オリンピックを目指し立ち上がった不屈の男。自分の可能性を信じ、泥臭く格好悪い面白くない基本練習を一日5時間行っている。目的に向かって苦しい練習の中から面白さを見つけることで、可能性がみえてくるとのこと。命がけて鉄棒の新技「プレット シュナイダー」H 難度を連日努力し、渾身の演技で練習中に成功した。是非、試合でも成功して欲しい。

富士山のような美しい体操で東京オリンピックに金メダルを！！

★子どもたちの育ちをみて★

平成29年度より認定こども園がスタートしたことで、保育部のお子さん達の成長が間近で見て、感じることが出来る日々に私は心も癒されます。特に今年は“つぼみ組”も1名5月から入所。“つくし組”も進級児が2名、新入児が4名入所してくれました。楽しい変化で一杯の日々です。きっと保育部で関わってくれている職員も日々成長しているお子さん達と過ごせることに幸せを感じながらお預かりしているのではないかなと思います。私も毎日1回とは言わず数回保育部の部屋に行ってしまいます。まだ、言葉もあやふやでも、お一人お一人、しっかり意志を持っている場面を見て、どんなに小さくても、その前後を見て受け入れていくことの大事さを感じているところです。

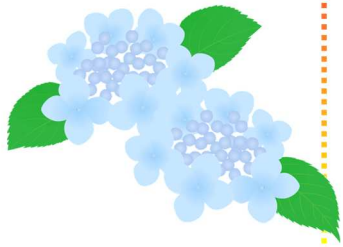
★最近のニュースを観て感じたこと★

～日大アメリカンフットボールのニュースから～

悪質タックルは監督の指示か??ルール外の反則のある場面は何度観ても許されない行為に、正直腹立たしくなる。スポーツはフェアプレーが基本であって、ルールの中でスポーツすることで、互いに信頼し合えるから、皆、スポーツをするのではないかなと思います。監督が辞任したから、問題解決にはならないと不快な気持ちをもったニュースだった。



稲葉 幸子
(いなば さちこ)
かに座



中山 年江

(なかやま としえ)

いて座

★子どもたちの育ちをみて★

4・5月の誕生会で職員の催し物に“金のがちょう”をホールで見せてあげることになりました。そこで、今年は、年長の女の子に、姫役として出演することになり、やりたい子も多く、ジャンケンで4人の女の子が決まりました。

園長先生のお妃とかわいい4人の姫は、練習をし、当日はふしぎな行列をみて大笑いする表現は抜群でした。それを見た男の子も6・7月の誕生会の催し物は「何をやるのかな？今度は、僕たちがやりたいな」と意欲満々です。年長になり2ヶ月ですが、色々なことに目を向け挑戦しようとする気持ちが見られうれしく思います。

★最近のニュースを観て感じたこと★

5/14付の下野新聞に絵本作家で児童文化研究家の加古里子(かこさとし)さんが5/2死去し悼むという掲載され、代表作「だるまちゃん」シリーズをはじめとする著者は「どうして時代をこえて多くの子ども達に愛されたか？」という記事の内容でした。

加古里子さん自身が絵本を描くにあたって「子どもに遊びを教えるという感じでなく、自分が知りたいことを子どもの気持ちになって描いていた」と言っています。つまり、子どもから遊びを奪うのは、子どもを殺すのと同じ、【遊びは人間】とくに【子どもにとって本質だ】と訴えています。そんな記事からも加古里子さんのシリーズをもう一度読んでいろいろな遊びを子どもたちに知らせていきたいです。また、特に、子ども向け【かがくの絵本】「かわ」「みず」は目が不自由になり絵を描くことが難しくなった晩年の作品なので是非、子ども達にも伝えたいと思います。

★子どもたちの育ちをみて★

年少組に入園・たんぽぽ組より進級して3ヶ月。新しいお部屋や保育者、お友達にちょっぴり不安や戸惑いを感じながら登園してきた入園当初。お友達のことを「あの子が…」などと言っていました。徐々に友達の名前を覚え「〇〇ちゃん…」と、名前を呼びながら遊ぶ姿が見られるようになったり、身の回りの始末も、「先生、一人でできる！」という声も多く聞かれるようになってきました。おうちの人と離れ不安な中でも、一生懸命新しい環境の中で生活しているお子さん達を見て本当にすごいなあ、と日々感じているところです。

★最近のニュースを観て感じたこと★

歌手の「西城秀樹さん」が亡くなられた…とニュースを見てびっくりしました。2003年に脳梗塞を発症し、2011年に再発。その後も、右半身麻痺の後遺症と戦い、リハビリを続けながらステージに立つまでになったのに、どうして…？という思いでした。63歳!! 同世代として、とてもショックでした。その後、星由里子さん、朝丘雪路さんと後を追うような相次ぐスターの訃報にも驚かされました。脳梗塞、がん、認知症…。明日は我が身…と他人事のように思えませんでした。とにかく、今日一日無事に終えたことを感謝したいと思います。



小橋 久美子

(こはし くみこ)

いて座

★子どもたちの育ちをみて★

今年の年中組は、去年のゆり組・もも組が1クラスになり、そして新しいお友達1人を迎えて“さくら組”となりました。一人ひとりが新しい環境に慣れようと、その子なりにいろいろな形で自分を表現しながら、今年の“さくら組”の色になっている途中です。毎日の生活の中で、新しいお友達に対する在園児のかかわる姿に成長を感じているところです。新しいお友達を気にかけて、「〇〇くん、帽子をかぶるんだよ」「〇〇くん、お弁当の準備だよ」等と、声をかけてくれたり、「〇〇くんは、幼稚園に来たばかりだから…」と、いろいろ教えてあげたり、手伝ってあげる姿からは《相手を思う気持ち》が育っていることが感じられ、嬉しい気持ちいっぱいです!!

★最近のニュースを観て感じたこと★

【内村航平 NHK杯10連覇】

テレビで内村選手の鉄棒の演技を観ました。久しぶりに観る演技に鳥肌が立ちました。体操の種目、どれを見ても素晴らしく、とても同じ人間とは思えません。特に鉄棒での離れ技は、どう体を動かしたらあんな技ができるのか不思議でなりません。内村選手の10連覇、さすがが王者です!!



渡邊 花枝

(わたなべ はなえ)

おひつじ座

★子どもたちの育ちをみて★

4月に入園、進級した年少のクラスの子も達。しばらく不安がって泣いて登園していた新入のお子さんが最近では「お弁当、だーいすき!」「幼稚園、だーいすき!」とにこにこしながら話している言葉を聞いて大変嬉しく思いました。朝の持ち物の片付けも個人差はありますが、ずいぶん自分からやってみようとする姿が見られるようになりました。どのお子さんも少しずつ幼稚園の生活に慣れてきている姿を感じます。周りのお友達にも目を向けながら色々な遊びを経験して行ってほしいと思います。

★最近のニュースを観て感じたこと★

体操の内村航平選手が全日本選手権3位であったが、逆転優勝し、男子個人総合で10連覇を達成して世界選手権代表にきまったこと。昨年の世界選手権は跳馬の予選で左足首を負傷して無念の棄権に終わっていたが、どの位の練習を重ねたのだろう?“努力の天才”である彼が「格好悪いことをやる」と徹底的な基礎練習(倒立や前転)を欠かさず「格好悪く、泥臭い練習を毎日積み重ねた先に見えるものがある」と面白くない中に面白さを見つけていくことが、自分の可能性を広げるという信念に大いに感動した。走り続けトップの座に君臨し、2年後の東京オリンピックへつなげ強く“美しい”内村選手の体操を是非観たい。



宮田 貴子
(みやた たかこ)
おひつじ座

★子どもたちの育ちをみて★

初めて今年担任となった“つき組”のお子さん達。「先生!先生!〇〇だよ～」と、目を輝かせながら話をしてくれたり、保育者の話を聞いてくれたりする姿に、進級し担任が変わるといふ大きな環境の変化にも順応してくれる逞しさを感じました。

また、“東京スカイツリー”への園外保育。墨田水族館で、大きな水槽の中を雄大に泳ぐ「エイ」「サメ」や「ウツボ」を見て、「うぉ〜!すご〜い」「サメが僕を見ているよ!」等、大きな声で喜び、お子さん同士で共感し合っている姿を見て、純粋な学年だな…と思いました。(今までにない光景でした!) その純粋な気持ちに癒えられる様、一年間頑張りたいと思います。

★最近のニュースを観て感じたこと★

カンヌ国際映画祭で“最高賞パルムドール賞を受賞した是枝監督「万引き家族」”正直、作品のストーリーも知らず、今までの是枝監督の作品も観る機会がなかったのですが、インタビューの中での監督の考え方に感銘を受けました。

是枝監督の作品は、子役の演技の素晴らしさに定評があるという事で「どうしたら子供達に最高の演技をさせることができるのか…」という質問に対し、「台本は一切渡さない。現場で監督自ら台詞を伝える、また共演している俳優さんからその時の状況で伝え演技を促す。子ども達に宿題を出さないから、自然体で演技が出来る」というコメントを出されていました。お子さん達の力を発揮させる…という事で、私達の仕事に何か通じるものがあるのでは…?と思い、監督の作品を観てみようかな…と思いました。



手呂内 幸代
(てろうち さちよ)
うお座

★子どもたちの育ちをみて★

今年度も0・1・2歳児の担任をさせて頂いております。まだ生まれてから1年もたたないお子さん、まだハイハイしている1歳の小さな小さなお子さんたちの新しい環境への順応のはやさに驚いています。初めての場所に初めての人(保育者)と初めてづくし…右も左も分からない赤ちゃん達が、たった数日で泣き顔から笑顔に変わっていくのです。お子さんは柔軟性があってすぐに新しい環境に慣れようとする力が備わっているのだなぁとつくづく感じる日々です。私達は幼稚園でのママという存在になれるように信頼関係を深めていきたいと思ひます。

★最近のニュースを観て感じたこと★

9月に引退を迎える安室奈美恵さんのアジアツアーファイナル(台湾でのライブ)が行われたというニュースがありました。安室奈美恵さんは私と同世代で、私も青春時代からたくさん彼女の曲を聴いてきました。引退を発表してから彼女の高いプロ意識と妥協を許さないストイックな生き方も注目されています。自分がやると決めたことに対しては、一切手を抜かず常に最高の状態でパフォーマンスが出来るように努力し続ける生き方はとてもカッコイイと思います。ずっとトップアーティストとして多くの人を魅了できる彼女のプロ意識の高さ・努力し続ける生き方に憧れます(#.#)



寺内 美佳
(てろうち みか)
おひつじ座



横手 亜紀
(よこて あき)
さそい座

★子どもたちの育ちをみて★

初めての集団生活をするたんぼぼのお子さんたちと過ごさせていただき、たくさんの初めてにお子さんたちが出会う姿に、私自身もお子さんたちと一緒に一つずつ新たな気持ちで関わることを意識しています。

出来ることが日に日に増えていき、お家の方と初めて離れての生活に不安を抱きながら、小さな身体で一生懸命に頑張る姿は微笑ましいです。成長が著しいお子さんたちと関われる幸せをかみしめる毎日です。お家の方のお子さんを手放す不安もしっかりと理解し、成長を見逃さないように、毎日笑顔で過ごせるようにしていきたいです。

★最近のニュースを観て感じたこと★

心が痛むニュースばかりが続き、目をそむけたくなくなってしまいますが、私は同い年の大谷翔平選手活躍に、「頑張ろう」と刺激を受けています。野球が好きな気持ちを素直に持って、次々に色々な記録を出していく姿に、夢中になって好きなことに取り組める思いを持ち続けることに素晴らしいなと感心してしまいます。

また、スポーツは、勝利の為に、選手だけが、周りの応援する人たちが、それぞれ頑張っても大きな力にはならないので、それと同じようにお子さんの成長も、たくさんの人の目で連携して、成長を見守ることの大切さを忘れずに関わっていきたいと思います。

★子どもたちの育ちをみて★

年長になって様々なことに挑戦したり、体験をして、多くの刺激を受け、少しずつ顔つきも変わってきたのかなぁと思います。保育活動の中で「先生、何時にごちそうさまにする?」「お当番さんは、朝顔を水をあげるんだよね」と言っていて、自分で考え、行動しようとする姿が見られます。また、一人一人に声を掛けなくても、一人が自分で考えて行動すると、他のお子さんにもそれに気付き、あとに続けて行動するといったこともありました。その友達の様子を見て次は自分が先に気づいて行動しようとする気持ちを持ち、互いに刺激し合っていることが分かります。これからは運動会に向けて、組体操や太鼓の練習が入ってきます。友達と一緒に頑張る気持ち、諦めない気持ちを持つことの大切さを伝えていきたいと思っています。

★最近のニュースを観て感じたこと★

「高畑勲監督の訃報」ととても衝撃でした。「火垂るの墓」や「平成狸合戦ぽんぽこ」「かぐや姫」等沢山の名作を世に生み出した監督。私も小さい頃は大好きでビデオをよく観ていました。高畑勲監督のお別れ会が三鷹の森美術館で行われ、盟友宮崎駿監督が最後に「ありがとう、パクさん(高畑勲監督のあだ名)。55年前に、あの雨上がりのバス停で声をかけてくれたパクさんのことを忘れない。」と言ったそうです。それを知って「となりのトトロ」を思い浮かんできました。あのバス停にいた、多くの子ども達に夢を与えたトトロの正体は、高畑勲監督だったのかなと。



中山 佳織
(なかやまかおり)
みずがめ座

★子どもたちの育ちをみて★

昨年より、保育部の幼い子どもたちの育つ様子を見守るようになり、出来ない⇒出来るに移行していく姿を見て、とても嬉しく感じています。

疑うことを知らないお子さんたちの澄んだ瞳は、とても綺麗で心洗われる思いにさせられます。

★最近のニュースを観て感じたこと★

毎日必ずといっていいほど、ニュースの中に子どもに関するものが流れてきます。それを視るたびに心が痛くなり、悲しくなります。



森田 信子
(もりた のぶこ)
おとめ座

★子どもたちの育ちをみて★

園庭のたいこ橋を登って、上で回って降りるのは個人個人お子さんによってはとっても勇気のいることです。慎重なお子さんは、ゆっくりゆっくり今日はここまで・今日はここまでと頑張っているうち、1回出来てしまうとそれからはもう上手に渡れるようになってしまいます。

焦らず気長に見守っていくことの大切さを感じます。

★最近のニュースを観て感じたこと★

毎日痛ましく酷い事件が続いています。物は豊かになり生活もとても便利になりましたが、心が置いてきぼりになっているのかもしれない。

何の落ち度もない弱い者に手をかける人間が確実に増えて来ていることに恐怖を感じます。ただ、それがまさかあの人か…ということも本当に怖い事です。



沼尾 恭子

(ぬまお きょうこ)

ふたご座



影山 直恵

(かげやま なおえ)

さそい座

★子どもたちの育ちをみて★

入園から早くも1カ月が過ぎ、園生活・クラスの友達・保育者にずいぶん慣れてきたように思えます。子どもたちは日々成長をしていて、自分のタオルかけなどのマークが分かり、それが次第にスムーズに朝の身支度ができるようになり、今は活動の流れが分かるようになり、〇〇をしたら次は〇〇といったように行動する姿が見られます。

この1カ月でこんなに様々なことができるかわいい子ども達が次はどんなことができるようになるのか楽しみです。

★最近のニュースを観てかんじたこと★

悲しいことに幼い子が犠牲になるニュースが連日のように報道されます。我が家も小学生の2人がいます。長男はこのようなニュースも少しずつ理解できるようになってきています。

今一度、通学路で人数が少なくなるところや外出したときの注意点、困ったときはどうしたらいいかなどを話し合いました。

本来はこのような事件・事故が起こらないのが一番いいのですが…。

★子どもたちの育ちをみて★

年中組のお手伝いに入って1カ月。4月当初は新しいクラス(2階)になり、少々ドキドキと戸惑いが見られる姿もありましたが、今では足取りも軽く階段を上っていく様子が見られています。

自分の身支度はもちろんのこと、友だちが困っている様子に気づくと、手伝おうとする姿も見られはじめ、心の成長を感じる場面に出会うことが多く、嬉しい毎日を過ごしています。

★最近のニュースを観て感じたこと★

はしかの感染拡大というニュースをテレビで見るたびに、子ども達を連れての外出に不安を感じることもあります。予防接種の必要性と共に「大人は母子手帳で確認を!!」とも伝えられていました。母子手帳の大切さを今になり実感。子ども達が大きくなった時に、自分史のひとつとして振り返ることができるよう、我が子の母子手帳も見直し、きちんと書き残していこうと思いました。



赤羽根 真弓

(あかばね まゆみ)

うお座



柴田 裕美
(しばた ひろみ)
てんびん座

★子どもたちの育ちをみて★

入園当初は、泣いていたお子さんが今は元気に「おはようございます」と登園し、カバンのお片付けをしたり「先生、シールどこに貼るの？」と頑張る姿に日々成長を感じています。

★最近のニュースを観てかんじたこと★

最近、何度もプレイで流れる某アメスト部の反則映像ですが、徐々に詳細が伝わる中、本人や親御さんの胸中を思うと、胸が痛みます。

★子どもたちの育ちをみて★

入園・進級して早いもので1カ月ちょっとが経ちます。毎日元気に登園し、にこっと笑顔を見せてくれるかわいい年少さん。登園時や戸外遊び等で年少さんの横にはいつも年中・年長さんがサポートしてくれる姿を目にします。

1年前の姿を思い返すと、本当に大きくなったなあと成長を感じ、とても嬉しいです。自然と相手を思いやる気持ちが育っていること、本当に素晴らしいことですね。

★最近のニュースを観て感じたこと★

卓球の世界選手権の決勝で、惜しくも負けてしまいましたが、伊藤美誠選手が中国から1セット取った事は、日本中に大きな感動を与えてくれたことだろうと思います。見ていて胸が熱くなりました。



氏田 志保
(うじた しほ)
ふたご座

★子どもたちの育ちをみて★

小さいクラスの子も達は、この間までよちよち・ふらふらとしていたのに、気付いたらしっかり歩けるようになっていたり、言葉が増えてきたり、日々成長が目に見えて分かり、一緒に喜んだり楽しませてもらっています。

初めて集団生活を経験する子が多く、幼稚園って楽しいなあ〜とか、先生大好き！って思ってもらえるよう、丁寧に大切に関わっていきたいと思います。

★最近のニュースを観てかんじたこと★

国民的アイドルグループTOKIOの山口さんのニュースは、私はTOKIOのファンではありませんが、子どもの頃からずっとTVで見てきたグループだったので衝撃的でした。

なぜお酒に酔った状態で女子高生を家に呼んでしまったのか？お酒の力は怖いな…と思う反面、酔った大人の男性の家に行ってしまう選択にも少し疑問を持ちました。

私にも中1の娘がいますが、このニュースをきっかけに何をされるか分からない場所には、いくら知り合いに呼ばれても行かない、断れる勇気を持てるよう教えていきたいと思いました。



鈴木 美歩
(すずき みほ)
おひつじ座

★子どもたちの育ちをみて★

真新しい名札を胸に「年長になった！」という喜びの表情で登園した4月…。もうすぐ2ヶ月が過ぎようとしている今、1歩ずつ着実にお兄さん・お姉さんになっていく姿をいつも感じています。お当番さんが朝の活動を進めていく様子や静かな環境で集中して話を聞いている場面では、私自身、身の引き締まる思いです。

★最近のニュースを観て感じたこと★

近頃目を伏せたいニュースが多い世の中ですが、「はしか感染拡大」には常に目と耳が向きます。時期がくれば落ち着くのかな…と思いつつ、手洗いうがい、免疫力を高めるための食事や運動など、微々たることですが気をつけていたいなと考えています。



石崎 絵美

(いしざき えみ)

やぎ座

★子どもたちの育ちをみて★

毎日小さい子たちが楽しみにしているおやタイム。1人の子がおかわりが欲しかったのか、隣の子のお皿に手を伸ばしましたが、一瞬手を止め私の方をふりかえりました。目が合うと、「エヘッ」という顔をしてごまかすので、思わず私も笑ってしまいます。

子ども同士遊んでいる時には「えへへー」と笑いかけられた子が「えへ」と返すような笑顔のやりとりも見られる様になり、集団保育の中で、周りを意識する力やコミュニケーション能力も少しずつ備わってきているんだなと感じます。

まだおしゃべりが上手でない分、笑顔を絶やさない楽しい保育を心がけたいです。

★最近のニュースを観て感じたこと★

次女が年長になり、麻疹・風疹の予防接種のお知らせが届いていました。はしかが流行し始めたというニュースを見て先日打ってきました。さて、自分がどうだったろう？と母からもらった自分の母子手帳を確認すると、「はしか3才」の記述が。こういう記録って後々大事なんですね。

娘2人の母子手帳も予防接種済のシールやはんこがいっぱいになりました。注射のたびに泣いて暴れる我が子を抱きしめて…親子で頑張った証です。

いつか子どもと一緒に母子手帳をめくりながら会話する日がくるのかなと思います。



鈴木 宏子

(すずき ひろこ)

いて座

★子どもたちの育ちをみて★

4月から入園してお家の方から離れメソメソしていたお子様も、笑顔が見られ元気に遊んだり「自分で！」とやって何でも自分からやる姿が見られたり、1つ進級してお兄さん・お姉さんになったお子様たちも(昨年までは見てもらっていたのに)小さいお子様たちの面倒を見てあげる姿を見かけると、微笑ましくも子供達にとっての1年は大きなあかつくづく感じられる今日この頃です。

★最近のニュースを観て感じたこと★

新潟女児殺害などの事件のように最近では真面目や大人しいといった普通の人達が事件を起こす事が多く、ちょっとしたことで簡単に人を殺害してしまったり、自分で命を絶ったりすることを耳にすると、一生懸命に育てたご両親、大切な命の重みを感じさせられます。

私達も大切なお子様達をお預かりしていると思うと、大切な命を皆で大切に育てていなくては…と感じました。



灰野 径子

(はいの みちこ)

うお座



檜山 喜江
(ひやま よしえ)
しし座

★子どもたちの育ちをみて★

新しい生活の中で不安を感じて泣くこともりましたが、少しずつ保育者との関係が築かれ、安心して過ごす姿が見られます。

好きな遊びを見つけたり、身の回りの身支度に興味を示し先生と一緒にしたり、自分でやってみようとしていたりしています。

子どもたちの気持ちを受けとめ、安心して過ごせるように心がけながら過ごしていきたいと思います。

★最近のニュースを観て感じたこと★

「あだ名禁止」や「さん付け」が増えた事情

いじめ防止対策推進法に伴い、あだ名禁止の校則を定める学校が増えている。

友だち同士もそうですが、先生から呼ばれる言葉もそれ以上に大切に大事なことだと思います。

★子どもたちの育ちをみて★

4月当初よちよち歩きだったつくしさんも、少しずつ足もしっかり地についてきて歩けるようになってきました。たんぽぽさんも活発に活動するようになってきました。

みんな元気にいろいろな成長を楽しみながら見守っていききたいと思います。

★最近のニュースを観て感じたこと★

「新潟女児殺害事件」のニュースを見て悲しみと怒りを感じました。

栃木市内でも地域の方々が子供達の見守り活動をしています。家庭でも防犯意識を高め、子供達にも教え、そして地域の人とのコミュニケーションや情報共有など、もっと取り組めたら安心して暮らせる世の中になるのになぁと感じました。



鴫田 里香
(ときた りか)
おうし座